

第3回 山都町公立保育園のあり方検討委員会 概要

○会議概要

期日：令和5年8月30日（水）

時間：18：30～

場所：山都町役場本庁2-1会議室

出席者

委員 今吉委員長、檜林力委員、吉川委員、栗屋委員、春日勇委員、武元委員、
後藤委員、本田委員、和田委員、飯星委員、春日直委員、中島委員、滝口委員、
武原委員

オブザーバー 公立保育園長

事務局 山都町福祉課職員 ライフパシフィックデザイン熊本営業所（委託先）

○次第

1 開会

2 委員長挨拶

3 議事

- ・山都町公立保育園のあり方について（案）の提示
- ・その他

4 閉会

○会議内容（概要）

- ・公立保育園のあり方検討委員会の位置付けについて
- ・第2回委員会でのデータを基にした具体的な（案）について審議

【主な意見】

- ・地域に保育園がなくなると移住者等が減少する。
- ・保護者にとって近くに保育園がないと困る。少しでも遠くなると保護者の負担が大きくなる。
- ・統廃合に関する話や展開が早すぎる。もっと時間をかけると保護者も納得する。
- ・保育園が残るのであれば、公立でも私立でもよい。
- ・今回の統廃合の件では、保護者も協力する必要はある。前向きに進めてほしい。
- ・以前の統廃合の際、その対象となる園では交流保育を行っていた。
- ・次年度の統廃合は、拙速である旨の保護者の意見はある。

【事務局】

次回の委員会では、公立保育園のあり方にかかる答申（案）及び計画（案）を委員会で
お示しするので、議論を深めていただきたい。